

第52回 佐世保市民展



1

5月15日(水)～26日(日)、市民の芸術文化の祭典「佐世保市民展」が島瀬美術センターで開催されました。洋画、書、日本画、デザイン、写真、彫刻・工芸の6部門に高校生から95歳の方まで幅広い世代の皆さんから217点の力作が出品され、期間中はたくさんの方が来場しました。皆さんも来年は作品づくりに挑戦してみませんか。



第52回 佐世保市民展「市長賞」受賞作品

- 1 作品名 2 受賞者 3 制作期間 4 作品に対する思い 5 作品の見どころ
- 1 写真
- 1 晩秋 2 三宅武尊さん
3 約2～3時間
- 4 人の表情に一瞬のシャッターチャンス
の輝いた笑顔があるように、風景にもその季節、天候、光の射す時間と方向などいろいろな条件が重なって美しい瞬間があります。この作品は秋の終わりのほかない美しさを切り取った作品です
- 5 揺らめく水面に時の流れを重ねて見ていただき、季節の巡る様を感じていただきたいです
- 2 洋画
- 1 霧進 2 宅島章さん
3 約18カ月
- 4 これまで8回応募して5回も賞をいただき、今が最後の気持ちで応募しました
- 4 デザイン
- 1 なまけタイム 2 梶原真歩さん
3 約2カ月
- 4 仕事で大変そうな母の姿を見て、働き過ぎず休憩してほしいという思いからヒントを得て作品を制作しました。市民展への応募はなかなかない機会なので、一作一作に特別な思いを込めて制作しています
- 5 手描きならではのゆったりとした雰囲気を感じていただきたいです
- 5 彫刻・工芸
- 1 祝 上巳・端午 2 松田美智さん
3 約6カ月
- 4 作陶を始めて25年になります。傘寿を目前に控え、幼子の成長を願いつつ創り始めた「お雛様」に感謝を込めました
- 5 炭火焼成による自然金軸(金色の光
- 3 書
- 1 就 2 内本雅江さん
3 約2カ月
- 4 一度何かに挑戦したいと思い、今回初めて市民展に応募しました。作品を制作するに当たり、先生のご指導の下、ひたすら無心に向き合いました
- 5 第1画目の点を力強く、そこからは勢いよく流れるような筆の運びを見ていただきたいです
- 6 日本画
- 1 松風一曲来清音 2 原弘義さん
3 約2週間
- 4 昨年の市民展で「激励賞」をいただき、それを励みにこども応募することを決めました。納得のいく作品ができるまで何度も書き直し、松が何時も青々として美しく、凛とした姿を表現しました。松の葉の力強さを表現するために線一本一本の細さを変えて勢いを出し、幹の表面の模様も細部までこだわりました
- 5 松風がさわやかに音を立てる風情を感じていただきたいです



4



2



3



5



6